

4 機能的で活力のある組織の構築

推進項目	取組項目	取組実績
①組織機構の見直し	組織・機構の検証	組織機構の検証を行いながら組織のあり方について検討しました。
	町民窓口業務の一元化検討	庁舎南フロアをローカウンター化をH29年度に行い、今年度もサービスの向上に努めました。
②定員管理・給与の適正化	平泉町定員適正化計画に基づく定員管理【目標：114人】	【実績 R2年度：114人】
	給与改善の適正化	毎年度示される国及び県人事院勧告に基づき、その際の財政状況や他市町村の動向等を総合的に勘案し対応しました。
③危機管理体制の強化	防災対策の強化、緊急時における体制の整備、防災行政情報システムの活用	防災行政無線の訓練を実施しました。
④政策課題に対応したプロジェクトチームの設置	企業誘致プロジェクトチームの活用、少子化定住化対策プロジェクトチームの活用	企業誘致プロジェクトチームは、関係調整会議を2回開催。少子化定住化対策プロジェクトチームは、1回開催しました。
⑤議論が活発に行われる環境づくり	週末、月例等定期的に課内会議を開催	適時に課内会議を実施しました。

5 住民の信頼に応える職員づくり

推進項目	取組項目	取組実績
(1)人を育てる環境づくり	職場研修(OJT)の実施	職員の資質向上と能力開発を行うため、職場における上司・先輩等が仕事を通じて行う職場研修(OJT)を実施しました。
(2)目標管理を基礎とした人事評価制度的確な運用	人事評価制度の実施	人事評価研修を実施し、制度の理解に努め、人事評価を実施しました。
(3)職員研修の充実による資質向上	事後報告会の実施	平泉町人材育成基本方針に基づき、職員研修の実施を行うとともに事後報告会の実施しました。

令和2年度財政健全化の指標の将来負担比率が修正になりました

令和3年10月号広報でお知らせした令和2年度財政健全化の指標について、将来負担比率が63.9%(修正前63.3%)に修正となりましたのでお知らせします。

お早目に！ マイナポイントの申込期限は12月末まで

令和3年4月末までにマイナンバーカードを申請した人はマイナポイント取得の対象となります。カード受け取り後、マイナポイントを申込み、12月末までチャージまたはお買い物をすることでポイントを受け取ることができます。

現在、すでにカードを取得していて、ポイントの申込みがまだの人もポイント取得の対象となりますので、お早めにお手続きください。

■問い合わせ先

マイナンバー総合フリーダイヤル(無料) 0120-95-0178
受付 平日9:00~20:00 土、日、祝日9:30~17:30



2 効率的な行政経営の推進

推進項目	取組項目	取組実績
①行政経営システム及び行政評価システムの充実	効率的な行政経営システム(庁議等の活性化)の活用	庁議、関係部署協議、企画・財政協議等効率的な行政経営システムを活用しました。
	事務事業評価の実施	事業内容の評価審査を行い事業評価とあわせ予算編成に反映させることができました。【実績10事業実施】
	政策評価の実施	政策評価を実施し、総合計画の進捗状況の確認を行うとともに、実施計画の策定に反映しました。
②公共施設等の最適化と適正な管理	行財政改革推進協議会の開催	毎年度協議会を開催し、進捗状況、事務事業評価について審議しました。
	公共施設等総合管理計画の策定、PFI/PPP導入方針の検討・策定	将来を見据えた公共施設のありかたについて、H28年度に公共施設等総合管理計画を策定しました。PFI/PPP導入方針を検討し、H29年度に方針を策定しました。
③民間委託・民営化等の推進	窓口業務、給食調理業務の民間委託検討、公共施設の民営化、民間委託指定管理者制度の活用検討	窓口業務、給食調理業務の民間委託、各公共施設の民間委託、指定管理者制度の導入などについて検討しました。

3 効率的な行政経営の推進

推進項目	取組項目	取組実績
①自立性の高い行政運営と財政状況の積極的な公開	財政調整基金は標準財政規模の10~15%維持【目標・毎年度：4億円以上】、新公会計制度の導入による財務書類の作成・公表	標準財政規模の4億円以上を維持しました。【実績 R2年度：11億円】。年度の財務書類を作成し、公表しました。
	経常収支比率の改善【目標：R2年度86.0%】	経常経費の削減に取り組みましたが、目標を達成できませんでした。【R2年度：87.0%】
②起債発行の抑制	プライマリーバランス※黒字化を維持	プライマリーバランスは1億6千万円ほど黒字となりました。
	実質公債費比率18%未満の維持	【実績 R2年度：8.8%】
	将来負担比率350%未満の維持	【実績 R2年度：63.9%】
③財源確保の対策	歳入確保プロジェクトチームによる財源確保対策の検討・実施	未利用地の売却検討や債権管理について取り扱いを確認しました。また、税などのコンビニ収納について検討しました。
	税等収納方法の検討	現況の収納方法の検証し、その他の収納方法を検討しました。
	工業団地の売却促進【目標：3区画】	誘致企業へ工業団地用地を売却しました。
	ふるさと納税制度のPRによる寄附金増対策【目標：R2年度25件】	寄附者に対する返礼品(特産品)の種類を増やしました。【実績：R2年度122件】
④経費の節減合理化	内部管理事務費の節減【目標5年間で500万円(R2年度まで)削減】	【実績 R2年度までに488万円削減】書類の両面印刷及び裏紙の使用によるコピー用紙の節減、消耗品費の節減に努めたましたが目標を達成できませんでした。
	庁舎維持コストの縮減【目標5年間で100万円(R2年度まで)削減】	【実績 R2年度までに58万円削減】※節減に努めたましたが、燃料単価の増、使用料の増などにより目標に至りませんでした。
⑤公営企業等の健全化	下水道、農業集落排水事業会計の公営企業化(R2年度まで)	R2年度から公営企業化に移行しました。

※プライマリーバランス…社会保障や公共事業をはじめさまざまな行政サービスを提供するための経費(政策的経費)を、税金などで賄えているかどうかを示す指標。